

令和5年度 第4回学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和5年9月14日（木）16:00～17:20

2 場所 2F ミーティングルーム

3 あいさつ

○学校長より

- ・ 2学期が始まり2週間がたったが、子どもたちは落ち着いて学校生活を送っている。
- ・ 今週から、大木中学校の生徒が職場体験学習で来校している。
- ・ まだまだ、暑さが残る中での学習活動になるが、体育館や廊下は暑いものの教室は涼しいので、学習活動が無理なく進められる。エアコンがあってよかった。
- ・ 今年度は、運動会を10月21日に設定した。練習を含めて暑い時期を避けられるので良かったのではないかと思う。

○委員長より

- ・ 7月に箕田フェスティバルを成功させることができた。7月下旬まで、箕田フェスティバルの企画運営に没頭していたため、その他の子どもたちがかかわる地域の活動について取り組むことができなかった。何かいい活動のアイデアがあったらいただきたい。

4 協 議

(1) 全国学力学習状況調査の結果より

【校長より】

- ・ 学力と生活習慣の関わりを国は調査し続けている。特に生活習慣改善について地域の協力をお願いしたい。
- ・ (調査問題から) 国語について、将来、会社等でプレゼンを行う場面を意識して「資料に基づいて説明をする力」、また、算数についても、暗記ではなく根本的な仕組みの理解や論理的に説明する力をつけることを国が求めていることがよくわかる。今年度の箕田の6年生は、4年生の頃からの経年変化を見ると頑張ったと考えられる。今後も、子どもたちの将来にとって必要な力が付くよう、学習活動を進めていく。
- ・ (児童質問紙回答結果から) 学習への意識が高く、人間関係にも大きな問題は見られない。登校意識も高いので、学校としてはうれしい。
- ・ 家庭での学習時間や読書週間については課題がある。図書室の利用もまだまだである。
- ・ 読書に興味を持つ取り組みを学校でも進めているところで、今年度は昨年度に比べて7月末で、一人当たり一冊増えている。

【委員さんより】

- ・ 読者感想文の宿題があったので、本を読んでいる姿を見た。普段は活字よりも絵が多いものを選ぶ傾向がある。どうしたら、本に興味を持てるのだろう。

- ・ 親が読書好きになるとよいのではないか
 - ・ 文章問題の理解には国語力が必要，親の危機意識が必要
 - ・ 本が読めなくなる要因は，端末のせいでもあるのではないか。「じっくり読む」機会がなかなかない。
 - ・ 大木中の図書室が開放されると箕田の子も行きやすくなるのではないか。音読の宿題が少なくなっている気がする。
- （教員代表より）音読の宿題は継続して出している。音読の様子を Chromebook で撮影し送信させている。

（2）家庭学習・読書の取組強化週間を終えて

【校長より】

- ・ 学校へのアンケート提出率が低かった。（90%）
- ・ 難しい取り組みだが，保護者の取組への姿勢が重要である。家庭学習の大切さに改めて気づくきっかけになってもらえればと思った。保護者も一緒に取り組んでもらえるとありがたい。

【委員さんより】

- ・ 1時間しかテレビを見られないのは，現実的に厳しく感じる。2時間ならできそう。
- ・ 土日の勉強も，スポーツ少年団等に所属している子にとっては厳しい。時間より質が大切なのではないか。

→（校長より）休日の過ごし方はいろいろあっていい。

- ・ 成果を上げるためには，取り組みを続けることが大切であるとともに，状況に合った中身に変えていくことも大切である。批判的な意見もあるようだが少数派であると思う。保護者の指導だけでは難しい取り組みであっても「学校でも言われているやろ」「がんばろ」といえるので，続けていってほしい。

（3）令和6年度以降の運動会について

ア 実施時期

【委員さんより】

- ・ 気候的に10月でよい。
- ・ なるべく，市内で統一して欲しい。

イ 形式

- ・ 小学校はコミュニティの中心である。運動会は地域のとっても大きなイベントであり，幅広い年代の人に参加して欲しいことから早い時間で終わってしまうのは惜しい気がする。

5 連絡事項

（1）次期鈴鹿市教育大綱及び鈴鹿市教育振興基本計画に係るご意見について

（2）箕田地区あいさつポスターについて

6 2学期の主な予定について

(1) 主な学校行事予定

就学児健診	10月19日(木)
運動会	10月21日(土)【10月23日(月)代休】
交通安全教室	11月1日(水)
6年修学旅行	11月8日(水)～9日(木)
授業参観・教育を語る会	11月18日(土)
マラソン大会	11月30日(木)
終業式	12月22日(金)

(2) 次回以降予定

第5回学校運営協議会	11月22日(水) 16:00～	大木中学校
第6回学校運営協議会	2月20日(火) 16:00～	ミーティングルーム

7 教育委員会より

- ・ (箕田小の) 学力向上の取組がよかった。平均正答率がみえスタディより学調の方が上回っているのは珍しい。また、算数より国語の方が上回っているのは珍しい。
- ・ 国語は、取組の積み重ねが大切、これまでの取組が結果につながったと考えてよい。
家庭学習と読書は繋がっている。地域でも取り組んでほしい。
- ・ 大木中学校は昔からノーメディアに取り組んできた。それも今年の結果につながっている。下校後、寝るまでの時間の過ごし方について、地域でも話し合っしてほしい。
取り組みを継続することが、意識の高まりにつながる。嫌でも続けることで意識づけになるので、コツコツ続けて欲しい。
- ・ 地域の行事を計画し、子どもたちに参加を促すことで、必然的にTVやゲームの時間が減り、子どもたちの健全な成長につながる、といったサイクルが確立されるとよい。